

最近のまちの話題をお届けします

01

磯蔵酒造が全国新酒鑑評会で入賞



磯蔵酒造 蔵主の磯貴太さん(左から4番目)・杜氏の石川博之さん(左から6番目)、
山口市長(左から5番目)と、酒米「ひたち錦」の生産者の皆さん

磯蔵酒造の「純茨城産純米大吟醸」が、全国の新酒の出来栄を競う「全国新酒鑑評会」で入賞し、報告のため磯蔵酒造、酒米生産者のみなさんが市長へ表敬訪問されました。

入賞した純米大吟醸は、今回導入が実現した市内の農家による「ひたち錦」と、県内で開発された「小川酵母」、そして稲田の仕込水「石透水」を使い、“材料も作り手も、すべて純茨城産”にこだわった逸品。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で入賞のみの選定となりましたが、「金賞に選ばれるレベルの酒ができた」と自信の出来栄を語っていただきました。

6/24

02

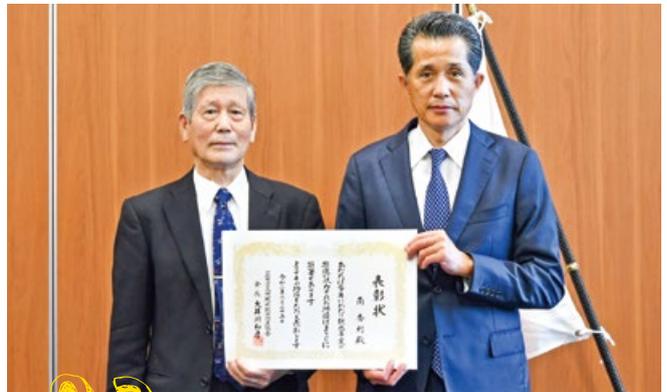
利用者が気持ちよく過ごせるように



堂ノ池整備委員会の皆さん

夏休みシーズンを前に、福ちゃんの森公園の除草作業が地域の方々により行われました。ご協力いただいたのは、「堂ノ池整備委員会」のメンバー14人。利用者が気持ちよく過ごせるよう、池周辺の斜面や歩道わきなどの草を入念に刈っていただきました。

6/21



左から 南さん、山口市長

03

長年にわたり
観光事業の推進に尽力

7/1

市内在住の南 秀利みなみ ひでとしさんが、一般社団法人 茨城県観光物産協会の「令和2年度 観光事業功労者表彰」を受賞され、その報告に市長へ表敬訪問されました。

南さんは、長年にわたり市の文化財保護活動や、歴史講座の講師を務めるなど、研修啓発活動に尽力されてきました。

また、その活動を生かし、笠間ふるさと案内人として観光ガイドや講座を行い、市を訪れた方へのおもてなしや人材育成など、市の観光振興に貢献されています。

